

## 鳥羽エコイベント 環境方針

### [目的]

鳥羽市は、伊勢湾口に位置し、古くから港町として栄え、温暖な気候のもと青い海原に島々の織りなす絶景と緑あふれる山々に囲まれ、伊勢志摩国立公園に抱えられた国際観光文化都市として発展してきました。

この豊かな自然環境や美しい景観をだれもが享受し、世代を超えて継承するためには、私たちの身近にある健全で恵み豊かな環境を保全していく必要があります。

このため、イベント自体の開催目的や楽しさを増すためのエコイベントの開催を目指します。

### [基本方針]

イベント開催における鳥羽市の環境配慮姿勢を明確にすべく、以下のとおり基本方針を定めます。

#### (1) 自然環境との調和

既存の自然を生かしながら環境負荷を最小限に抑えるよう努め、自然環境と共生したイベントの開催を目指します。

#### (2) 地球環境の保全

イベントに関わる者各自が、身近なところから環境負荷削減に取り組むことができるイベントの開催を目指します。

#### (3) 市民意識の啓発

参加者の自発的な環境配慮行動を促すなど、環境に対する意識を高められるようなイベントの開催を目指します。

### [環境配慮要件及び環境配慮項目]

3つの基本方針に基づき、イベント開催時に配慮すべき要件として、以下のとおり5つの環境配慮要件を定めます。

#### (1) 会場周辺への配慮

#### (2) 省資源・省エネルギー

#### (3) ごみ削減・リサイクル

#### (4) 参加者への周知

#### (5) 主催者の積極的な環境配慮

## [実施方法]

### (1)会場周辺への配慮

- (ア)イベントの開催には、可能な限り既存の施設を利用する
- (イ)会場周辺への騒音・振動等に配慮する
- (ウ)イベント終了後は原状回復がされ、ゴミがないか等会場周辺を確認する

### (2)省資源・省エネルギー

- (ア)冷暖房・照明を状況に応じて適切に管理する
- (イ)必要物品の量を推計し、環境配慮商品を購入する
- (ウ)あまった印刷物等は、持ち帰り資源化をする

### (3)ゴミ削減・リサイクル

- (ア)ごみになりにくい製品、リサイクルしやすい製品を採用する
- (イ)分別収集場所をわかりやすい場所に設置し、分別を徹底する
- (ウ)印刷物等は必要部数を把握し、資源を無駄にしない

### (4)参加者への周知

- (ア)パンフレットやイベント会場内で環境配慮の取り組みを具体的に説明し、PRする
- (イ)参加者に対してごみの持ち帰りを促す
- (ウ)出展者に環境配慮を呼びかける

### (5)主催者の積極的な環境配慮

- (ア)なるべくごみが出にくいイベント方法を採用する
- (イ)スタッフ、ボランティアに対して環境配慮の趣旨を十分説明し、内容の周知を徹底する
- (ウ)業務を委託する場合、委託業者に環境配慮の協力を要請する